

Let's Read!

中学生



『サード・プレイス』

ささき あり 作

さかい さね 絵
フレール館

品川区立図書館

ひなたがおか 『日向丘中学校カウンセラー室』

まはら ^{みと}桃 著
アリス館



綾は日向丘中学校でカウンセラーをしている。そこには様々な悩みを抱えた生徒がやってくる。友達の作り方を教えてほしいという茉莉、クラスメイトから「ぬりかべ」と言われ、居場所がないやすと、両親が忙しくかまってもらえないため、話を聞いてほしいさら。

生徒たちは綾の元を訪れ、心の交流を重ねていく。

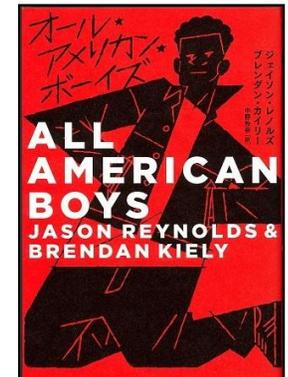
『オール★アメリカン★ボーイズ』

ジェイソン・レノルズ／ブレンダン・カイリー 著

なかの ^{れいな} 怜奈 訳 借成社

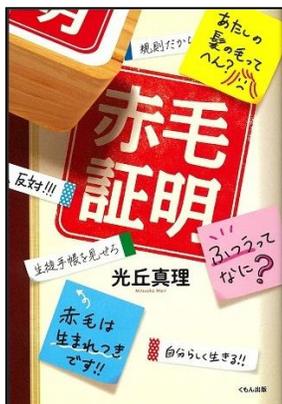
黒人のラシャドは、窃盗の容疑で警察官から激しい暴行を受け逮捕される。一方、白人のクインはその現場を目撃し、暴行した警察官が、小さい頃から仲の良いポールであることに衝撃を受ける。

ひとつの事件が2人の主人公の視点から描かれ、アメリカ人らしさや差別、多様性とは何かを問いかける作品。



『赤毛証明』

みつおか まり 著
光丘 真理 著
くもん出版



「今日、あたしは、ふつうでない印をおされた」

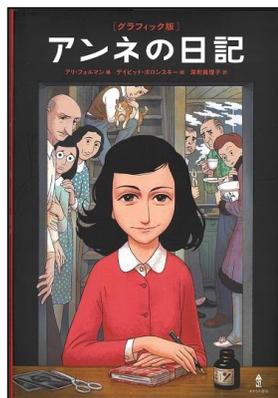
地毛が赤毛のめぐは、髪を染めていないことを証明する『赤毛証明』の赤いゴム印を、校則により生徒手帳に押されてしまった。めぐは納得ができず、クラスメイトのサワちゃんや、幼なじみのひろと共に立ち上がる。

『グラフィック版 アンネの日記』

アンネ・フランク 著 アリ・フォルマン 翻案
デイビッド・ポロンスキー 絵 ふかまち まりこ 訳
あすなる書房

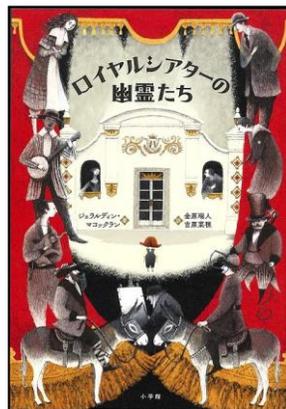
第2次世界大戦時、アンネの一家は、ヒトラーによるユダヤ人迫害から逃れるため、事務所の奥の隠れ家はくがいで暮らしていました。自由をうばわれた生活の中で13歳の少女つづが綴った日記は、戦後、父親によって出版されます。

この本は、その日記をもとに、漫画風に編集したグラフィック版です。



『ロイヤルシアターの幽霊たち』

ジェラルディン・マコックラン 著 かねほら みずひと よしはら 菜穂 訳
金原 瑞人・吉原 菜穂 訳
小学館



数年前に閉鎖された劇場、ロイヤルシアターには、サーカス団長、歌姫、画家など、個性的な幽霊たちが住み着いていた。劇場再生のためやってきた夫婦の娘グレイシーには、なぜか幽霊たちの姿が見えた。グレイシーは幽霊たちと言葉を交わすうちに打ち解け、仲良くなる。

そんな中、劇場を取り壊す話が持ち上がり…。

『ハジメテヒラク』

こまつ あやこ 著
講談社

中学1年生のわたの綿野あみは、脳内実況をひそかな趣味にしている。廃部寸前の生け花部に入部するが、ある時、生け花部と付き合いのある花屋が閉店することになった。あみたちは感謝の気持ちを伝えようと、文化祭での入賞を目指す…。

部員たちの交流を爽やかに描いた青春物語。



『みんなに話したくなる感染症のはなし』

14歳からのウイルス・細菌・免疫入門』

なかの とおる 著
仲野 徹

河出書房新社



みなさんは、感染症と聞いて何を思い浮かべますか？新型コロナウイルス感染症以外にも、私たちの周りには多くの感染症が存在します。

この本では、様々な感染症を取り上げ、その特徴や原因に触れるとともに、免疫やワクチンについても解説しています。みなさんもこの本を読んで、自分のからだについて考えてみましょう。

『サード・プレイス』

ささき あり 作 さかい さね 絵
酒井 以 絵
フレール館

ここは中高生が利用できる施設サブリガーデン。家でも学校でもない、第3の居場所。

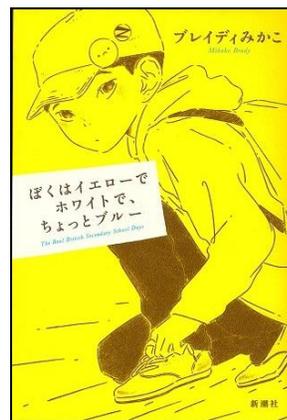
オタクの趣味を隠しながら友達と話を合わせている瑞希、何をやってもうまくいかず、モヤモヤした気持ちを抱えている大輝、自分が変わることに躊躇している陽菜。様々な悩みを抱えた登場人物たちが、少しずつ変化していく物語。



『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』

ブレイディ みかこ 著

新潮社



日本人の母とアイルランド人の父の間に生まれたぼくは、イギリスの「元底辺中学校」に通うことになった。そこは多様な人種や様々な階層の子たちが集まった場所。ぼくは人種差別や民族の違いなど、困難な壁にぶち当たっていく。「ぼく」の母である著者が、息子と共に悩み、乗り越えようともがく日々を描いたノンフィクション。

『秘密のノート』

ジョー・cottリル 作 すぎた ななえ 訳
杉田 七重 訳
小学館

いつもふざけて周りの人たちを笑わせて、悩みごとなんて何もないようにふるまい、毎日笑っていたジェリー。そんなジェリーは、誰にも言えない心の言葉をノートに書いて隠していた。

しかし、とある出会いをきっかけに、ジェリーは変化していき…。

誰もが隠している本当の自分を認め、一歩踏み出す勇気をくれる1冊。



『ソロモン諸島でビブリオバトル ぼくが届けた本との出会い』

ますい ひろふみ 著
益井 博史 著
子どもの未来社



著者は、2016年に青年海外協力隊としてソロモン諸島へ向かう。子どもの読書習慣の向上を目指し、学校を巡回しながら環境を整備したり、「ビブリオバトル」という本の紹介ゲームを広めたり等、積極的に活動していくが…。

言語の壁や文化の違いに戸惑いながらも、秘境の地で読書活動推進のために尽力した著者の、汗と涙の奮闘記。

『朔と新』

いとう みく 著
講談社



バスの事故に巻きこまれ、視力を失った兄の朔。そして、そのバスに乗る原因を作った弟の新。責任を感じた新は大好きだった陸上をやめたが、そのことを知った朔は、新にブラインドマラソンの伴走者になってほしいともちかける。

2人は1本のロープを通じて走り出した。

このリストは、図書館の職員が、中学生のみなさんに読んでほしい本を選んだものです。

品川図書館	北品川2-32-3	TEL 3471-4667 FAX 3740-4014
二葉図書館	二葉1-4-25	TEL 3782-2036 FAX 3782-9430
荏原図書館	中延1-9-15	TEL 3784-2557 FAX 3784-8951
南大井図書館	南大井3-7-13	TEL 3761-6780 FAX 3768-7976
源氏前図書館	中延4-14-17	TEL 3781-6273 FAX 5702-4190
ゆたか図書館	豊町1-17-7	TEL 3785-6677 FAX 5702-4035
大井図書館	大井5-19-14	TEL 3777-7151 FAX 3777-4970
五反田図書館	西五反田6-5-1	TEL 3492-2131 FAX 3492-4995
大崎図書館	北品川5-2-1	TEL 3440-5600 FAX 3440-5604
大崎図書館分館	大崎3-12-22	TEL 3491-3430 FAX 3491-3291
八潮図書館	八潮5-10-27	TEL 3799-1414 FAX 3790-3442
大崎駅西口 図書取次施設	大崎2-11-1 大崎ウィズシティテラス2階	TEL 5487-6551 FAX 5487-6588

休館（所）日、開館（所）時間などは、各図書館・取次施設におたずねください。

このリストの表紙絵は、各出版社の許諾を得て使用しています。